

ブラック or ホワイト (9年)



さいゆうしゅうしょう
最優秀賞

がっこうせいかつ なか
学校生活の中で、「ブラック」や「ホワイト」という言葉をよく耳にします。
みなさんは、ブラックな部活、ホワイトな部活という言葉を使いますか。ブラ
ックな部活とはどんな部活なのでしょう。僕がそのような言葉を使ったのは、
ちようきやす まえ よていひよう み ぼく ふかつ やす すく
長期休みの前にしおりの予定表を見たときです。僕はある部活の休みが少ない
ことに、「この部活、ブラックや。」と言ってしまいました。はたして休みが少
ないイコール「ブラック」なのでしょう。はたして休みが多い部活とは「ホ
ワイト」な部活なのでしょう。

ぼく いま だんし ふ しよぞく さいしよ ほか ふかつ やす
僕は今、男子バレーボール部に所属しています。最初は他の部活に比べて休
みの日が少ないことに不満を持っていました。チームワークも良くなり、今で
はしこくたいかい ゆうしよう せいちよう
は四国大会で優勝できるまで成長しました。チームワークだけでなく、僕の
ぎじゆつ いぜん すこ よ いま ふまん も ひ び れんしゅう たの
技術も以前よりかは少しは良くなり、今まで不満を持っていた日々の練習も楽し
くなりました。今は、全国大会に向けて練習に励んでいます。

やす すく れんしゅう ふかつ ほんとう
休みが少ない、ハードな練習がある部活は本当にブラックなのでしょう。
ぼく おち ぼく じぶん はい ふかつ い
僕はそう思わなくなりました。僕は自分の入っている部活で、「ブラック」と言
われたくもないし、思われたくありません。

ぼく りようしん じえいぎよう しょうばい りようしん ふたり しごと
僕の両親は自営業で、商売をしています。両親は二人だけで仕事をしてい
るので、休日は仕事をしています。正月やお盆も長期に休みをとることはで
きません。きちんと休みがとれない仕事はブラックなんでしょうか。両親は、今
のしごと おち はおや りゆう き こ
の仕事はブラックと聞いていないそうです。母親にその理由を聞くと、「子ども
には申し訳ないけど、商売という仕事柄、休みがとれないのは仕方ない。生活
のために働かなければならないし、仕事は楽しいから、今の仕事はブラックや
とおもっていない。」と言っていました。僕は、職業や、会社をブラックやホ
ワイトという言葉で決めつけることに疑問を持ちました。

ブラックやホワイトという言葉が、どのようにできたか調べてみました。ブ
ラック企業という言葉はインターネットで生まれて、コミュニケーションにも

多く用いられるようになり、二千年代後半から普及されました。明確な定義はないものの、従業員を違法または劣悪な労働条件で酷使する企業と書かれていました。このブラックという言葉は、流行語のようなものになってしまった時期もあったといいます。「ブラックバイト」「ブラック上司」「ホワイト企業」黒イコール悪、白イコール善というイメージの造語が広まっていき、「あの会社はブラックだ。」とブラックだけで劣悪さを表す形容詞として使われるようになってきたそうです。僕が使っていた「ブラック」は、ただ休みが少ないという意味で使っていました。特に深い意味はなく、なんとなく使っていました。僕は、間違った使い方をしていたのかもしれませんが。自分の価値観で、勝手に「ブラック」「ホワイト」区別してしまっているのだろうか。みんなが言う「ブラック〇〇」をさけて「ホワイト〇〇」を選ぶべきなのか。僕は今、受験生でいろいろな進路について調べています。自分のしたい事、価値観、性格を考えて、自分の進みたい道を探そうと思います。ブラックやホワイトという言葉に惑わされずに、もっと自分について考えようと思います。

ブラック or ホワイト、僕はそう聞かれると、「色はない」と答えます。自分のしていないことに無責任に色はつけられないし、自分がその事をした時、初めて色をつけられるからです。